

# 舘矢間小防災だより 2022

第1号

令和4年9月1日（木）発行

## ■地域連携型学校防災体制等構築推進事業2年目

本校は宮城県教育委員会から「地域連携型学校防災体制等構築推進事業」における実践研究協力校に指定され、昨年度から実践研究に取り組んでおります。

本実践研究の目的は、「地域や関係機関等と連携した学校防災マニュアルの見直しや避難訓練等を行うとともに、教職員及び児童生徒等に対し、災害など様々な状況下での判断力や命を守る行動力の育成を図る取組を行うなど、各学校の参考となる、地域ぐるみの新たな学校防災体制等の構築に係る優良事例を創出し、さらに、その成果を普及することにより、県内全体における防災教育の一層の推進を図る。」とされております。

昨年度の成果と課題を踏まえ、全職員で実践してまいりますので地域の皆様にもご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。

## ■令和4年度主な実践報告（8月まで）及び実施計画

1 学期	職員研修：スクールバス乗車による運行経路確認	
	防災研究授業：1年1組 事後検討会（学年部）	
	防災研究授業：1年2組 事後検討会（全体）	
	防災研究授業：2年 事後検討会（学年部）	
	防災施設見学：2年 舘矢間まちづくりセンター 防災倉庫見学	
	防災研究授業：3年 事後検討会（学年部）	
	防災研究授業：4年 事後検討会（全体）	
	防災体験学習：5年 丸森町内川堤防（町役場建設課，南部復興事務所）	
	防災研究授業：5年 事後検討会（全体）	
	防災研修会①：国土交通省東北地方整備局宮城南部復興事務所長様 「令和元年度東日本台風災害の教訓」	
	防災研修会②：学校防災アドバイザー 宮城教育大学 林田由那先生「避難訓練チェックリスト」	
	防災研修会③：学校防災アドバイザー 東北大学災害科学国際研究所 柴山明寛先生 「東日本台風と被災地での対応」	
	地震想定避難訓練：6/10	
	丸森町内三校合同引き渡し訓練 6/28	
	防災体験学習：4年 山元町震災遺構中浜小（+事前オンライン学習）	
	内川流域立体地図展示（南部復興事務所様から町へ寄贈いただいた地図）	
	丸森町総合防災訓練，避難所開設訓練 7/24（舘小体育館，多目的室）	
ぼうさい甲子園応募（実践研究の取組）		
地域防災研修会：震災遺構見学 8/2（石巻震災遺構大川小，門脇小）		

【写真：1年2組防災授業】

2学期	防災研究授業：6年 丸森地区砂防シンポジウム：丸森中学校体育館 9/28 防災研究授業：ひまわり，すばる 丸森未来防災フェスタ：5・6年児童発表 11/11（体育館，多目的室） パネル展示予定（南部復興事務所，町役場消防防災班，町役場建設課，館小各学年部 他）
3学期	防災リーフレット等作成 実践研究のまとめ，報告

■ 館矢間小学校ホームページ「防災教育」のページをご覧ください。



本校での様々な防災教育実践についてまとめています。

- ・R3 丸森未来防災フェスタの様子
- ・防災授業の様子
- ・防災研修会の様子
- ・防災授業指導案
- ・石巻市震災遺構見学研修会

■ 地域防災研修会（石巻市震災遺構：大川小学校，門脇小学校）25名参加

○参加者：耕野・大張・館矢間地区の皆様（区長，推進委員 他）町教委，学校防災アドバイザー，館矢間小教員  
 教職員の災害対応力を養成する研修として震災遺構見学研修会を開催しました。午前中に語り部の佐藤敏郎様からの説明を聞きながら震災遺構大川小を見学しました。午後からは，震災遺構門脇小を各自見学しました。

○参加者からの感想

- ・あれから十数年以上たち今，あのテレビで見ていた場所に立ち，語り部さんの話を聞いていると心に痛みを感じました。今後も語り部活動に頑張ってください，あの震災というものを風化させないように頑張ってください。
- ・語り部さんはいませんでした。が教室の焼け跡を見ますと凄まじさを感じました。長年建物等を保存していく事は大変ですが，永遠に伝えていってください。
- ・津波やそれに伴う火災の怖さを感じました。学校と地域が一体となって防災訓練に取り組み必要性を感じました。



語り部さんの説明



震災遺構大川小学校校舎全景

■ 「館矢間小防災たより 2022」の発行について

本校での防災実践について今後も発信してまいりますので宜しくお願いいたします。お気づきの点等，何かございましたら館小 野田までご連絡ください。（72-2148）

なお本たよりは，館小保護者，大張地区・耕野地区・館矢間地区の皆様（地区回覧）しております。